

# 社会福祉施設 労働災害防止対策・ 労務管理講習会を開催しました。

益田労働基準監督署

益田労働基準監督署管内の、平成 28 年の休業 4 日以上労働災害による死傷者数は 89 名で、前年から 10 名増加しました。このうち第 3 次産業は 34 名で、全体の 4 割近くを占めています。第 3 次産業のうち社会福祉施設では 12 名であり、前年から 2 名増加しました。

社会福祉施設における休業 4 日以上労働災害の型別では、動作の反動・無理な動作が 5 名、転倒及び激突され それぞれ 3 名、はさまれ・巻き込まれ 1 名でした。

また、平成 28 年度の益田署における労働相談では、社会福祉施設に関する相談が 38 件あり、相談の内容のうち主だったものは次のとおりでした。

相談内容	件数	相談内容	件数
年次有給休暇	13	賃金・割増賃金・賃金不払残業	4
労働時間・休憩・深夜労働	11	就業規則	5
時間外・休日労働	6	いじめ・嫌がらせ	4
過重労働・長時間労働	2	健康管理	3



このような状況であることから、益田労働基準監督署は、7月12日に津和野会場、同14日に益田会場において、社会福祉施設における腰痛予防、転倒防止などの労働災害の防止対策、労働時間の適正管理などの労務管理対策について講習会を開催しました。



写真は益田会場の様子

